

平成23年行政事業レビューシート

(厚生労働省)

事業名	ボランティア育成支援等事業費		担当部局庁	雇用均等・児童家庭局		作成責任者	
事業開始・終了(予定)年度	平成14年度		担当課室	育成環境課		杉上 春彦	
会計区分	年金特別会計児童手当及び子ども手当勘定		施策名	地域における子ども・子育て支援策を推進する(Ⅲ-1-2)			
根拠法令 (具体的な条項も記載)	児童手当法第29条の2		関係する計画、通知等	「子育て支援事業等助成費の国庫補助について」 (厚生労働事務次官通知 平成6年8月22日 厚生省発児第137号)			
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	地域の子育て支援の担い手である子育てNPO等の民間活動を支援するために、子育てNPO指導者や子育てサークルリーダーのための研修会やセミナーを開催することにより、地域における多様な子育て支援策を図る。						
事業概要 (5行程度以内。別添可)	子育て支援指導者や子育てサークルリーダー、子育てNPO等、子育てボランティアを育成・支援するための研修等を実施。 ○実施主体:財団法人こども未来財団 ○補助率:定額補助(10/10相当)						
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託等 <input checked="" type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他						
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算の状況	当初予算	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度要求
		補正予算					
		繰越し等					
		計	185	146	130	131	130
	執行額	162	146	130			
	執行率(%)	87.6%	100.0%	100.0%			
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標		単位	20年度	21年度	22年度	目標値(年度)
	研修会・セミナー等の実施か所数	成果実績	か所	92	119	110	—
		達成度	%	—	—	—	
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	20年度	21年度	22年度	23年度活動見込
	研修会・セミナー等の実施か所数	活動実績(当初見込み)	か所	92	119	110	65
						(65)	(65)
単位当たりコスト	(1百万円 / 1箇所)		算出根拠	単位当たりコストX/Y X:平成22年度執行額【130百万円】 Y:平成22年度研修等実施か所数【110か所】			
平成23・24年度予算内訳	費目	23年度当初予算	24年度要求	主な増減理由			
	ボランティア育成支援等事業費	131	130	・積算単価等の見直しによる減			
	計	131	130				

事業所管部局による点検			
	評価	項目	特記事項
目的 状況・予算の	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	
	－	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の 流れ、 費目・ 使途	○	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	
	－	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	○	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	○	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、 成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
	－	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	○	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
	－	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	<p>地域社会の人々の共同意識や連帯感が希薄化している昨今の状況において、地域における子育てNPOや子育てサークル等に対し、活動プログラムや組織の運営方法等の研修を実施することにより、地域における子育て支援の充実を図ることは、地域の子育てしやすい環境づくりに資するものである。各点検項目による評価も妥当であることから、事業を継続して実施する。</p>		
予算監視・効率化チームの所見			
一部改善		<p>ボランティア育成支援等事業費については、事業の必要性や執行の観点からは適切であるが、積算内容を精査の上、効率的な執行が図られるよう見直すこと。</p>	
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
<p>積算内容を精査し、単価の見直しを行った。(反映額: ▲0. 3百万円)</p>			
補記 (過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			
<p></p>			

※平成22年度実績を記入(交付決定ベース)

厚生労働省
130百万円

国庫補助申請書の審査
交付決定



【補助】

A. 財団法人子ども未来財団
130百万円

・研修会等を実施するNPO法人等の公募、公募したNPO法人等との共催による研修会等の実施
・事業費の支払い



【公募・委託】

NPO法人、地域組織等

未来財団との研修会等の共催

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を
行っているか
について補足
する) (単
位: 百万円)

A.財団法人こども未来財団			E.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
事業費	NPO法人等との共催による研修会等の実施に要する経費	111			
事務諸費	公募及び研修会等の実施に要する財団事務諸費	19			
計		130	計		0
B.			F.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と使途の双方で実情が分かるように記載)

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	財団法人こども未来財団	家庭の育児を支援する事業の振興、児童の健全育成等を支援する事業の振興等	130		
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					